

【 持 参 工 具 】

区分	品 名	寸 法 ・ 規 格 ・ 使 用 方 法	数 量	備 考
	スケール	直尺・曲尺・自在定規を含む。	適宜	けがき・測定用
	ノギス		適宜	けがき・測定用
	ハイトゲージ	トースカンを含む。	適宜	けがき・測定用
	すきまゲージ	シックネスゲージ(テープ)・ピンゲージ・テーパゲージを含む。	適宜	けがき・測定用
	スコヤ		適宜	けがき・測定用
	ベベルプロトラクタ	分度器、角度計を含む。デジタル式も可	適宜	けがき・測定用
	けがき針		適宜	けがき・測定用
	センタポンチ		1	けがき・測定用
	コンパス		適宜	けがき・測定用
	ブロック	鋼製直方体(中実)であること。木製当盤との組合せは禁止する。	5	けがき・測定用
	測定定盤	最大 600mm × 900mm以内	1	けがき・測定用
	やすり	紙やすり・バリ取り用工具を含む。	適宜	
	工 具	金切りはさみ		4
切りたがね			1	
影たがね		最大刃長は、80mm以内、使用面は一面で凸形状とする。	6	材質は問わない
片手ハンマ		各種基本形状のもの。 打撃可能な工具は、切りたがね・影たがね・センタポンチとする。	20	
板金ハンマ				
木ハンマ				
お よ び 測 定 工 具	* ならし金敷き	頭部の最大寸法はSφ120mm以内とする。 個々の総重量は、6kgf以内で凸形状とする。	8	支柱は使用しない
	* 心金	支柱を含めた最大長さは500mm以内とする。 横断面形状は均一とし、最大寸法はφ80mm以内で凸形状とする。 端部の角は、R10mm以内とする。(全周同一Rとする。) 支柱は、端面に取付けけるものとする。		
	* 木製当盤	一辺の最大長さ300mm以内、横断面の最大寸法はφ150mm以内とする。 凸形状とする。 当盤同士の組合せ、および木うすとの組合せは禁止する。 競技中の修正は禁止する。	5	樹脂製も可
	板金定盤	最大 600mm × 700mm以内	1	
	木うす	使用面の最大径はφ500mm以内、使用面は1面とする。 彫込み内に、凹凸を設けないこととする。また、掘込みの斜面に設けるRは2つまでとする。 本体の上面と側面のエッジの面取りは、C3またはR3までとする。 競技中の修正は禁止する。 木製当盤・ブロックとの組合せは禁止する。	1	樹脂製も可
	砂袋		1	
	ゴム板	板厚は5mm以内、形状は正方形または長方形とする。 競技中、工具への貼り付けは、可とする。 マグネットシートも可 事前けがきは禁止する。	適宜	
	けがき用シート	板厚は0.5mm以下、200mm×200mm以内の正方形、長方形とする。 事前けがきは禁止する。	2	樹脂製
	マグネットベース		適宜	
	プライヤ	やっこ、バイスプライヤ、C型クランプ 持参工具や作業台との固定は禁止する。 成形加工(直接工具としての)には使用しない。	適宜	
	電気ドリル一式	バッテリー式も可、割れ止め用ドリル(φ3以下)、ホールソー(φ30以下)、穴あけ用当て木	一式	
そ の 他	作業台	万力	一式	
	ガス溶接装置一式	酸素用調整器(取付口が袋ナット式のもの)、アセチレンホース用オス型ワンタッチ接手(小池酸素AP-2同等品)、ホース、吹管、火口、溶接作業台、吹管立て、イス、手袋、保護メガネ、ライター、保護具等	一式	酸素、アセチレン及びアセチレン調整器は主催者で準備する
	ウエス	布ウエス、紙ウエス	適宜	
	ビニールテープ	ガムテープ、両面テープも可。 加工中製品を拘束する使用方法は禁止する。	適宜	
	養生用テープ	養生用シート(板厚0.2mm以下)も可。 きず防止用、事前けがきは禁止する。	適宜	製品原寸形状は、不可
	筆記用具等	ペン、ハサミ、時計、電卓、消去液、防錆油、カッタナイフ、工程表、メモ用紙、新明丹	適宜	製品原寸形状は、不可
	調整用工具	六角棒スパナ、スパナ、モンキレンチ	適宜	ならし金敷き・心金用

※注意事項

- 1 数量は最大数であり、使用しない場合は持参しなくてもよい。
- 2 工具で総型などに該当するとみなされるものは持参を認めない。
- 3 万力に固定できる工具は*がついているものとする(製品の固定は、不可とする)。
- 4 ハンマで打撃可能な工具は、影たがね・切りたがね・センタポンチとする。
- 5 床焦げ防止対策資材を用意すること。
- 6 ガス溶接技能講習修了証を持参すること。